

PR31895

☆共JBN 外1022 (産業、半導体) (08・9・22)

【産業担当デスク殿】31895

◎CM5100などをデモ展示

カリフォルニア・マイクロ

【サンディエゴ (米カリフォルニア州) 22日PRN=共同JBN】カリフォルニア・マイクロ・デバイセス (以下CMD、ナスダック:CAMD) は9月23、24両日サンディエゴで開催される「2008年ディスプレイに関する国際学会」で、MDDI (モバイル・デジタル・ディスプレイ・インターフェース) とMIPI (モバイル・インダストリー・プロセッサ・インターフェース商標) の両高速シリアル・インターフェース・ディスプレイ規格に基づくディスプレイ・コントローラー・ソリューションと、同社ピコガード (PicoGuard商標) 超低キャパシタンス静電放電 (ESD) 保護デバイスを携帯機器アプリケーションとして出展する。

CMDのマーケティング担当カイル・ベーカー副社長は9月24日午前11時25分から「マルチディスプレイを持つ携帯機器におけるシリアル・インターフェース・ディスプレイ設計への挑戦」と題してプレゼンテーションを行う。

▽高速シリアル・インターフェースのためのディスプレイ・コントローラー

CMDはMIPI、MDDIディスプレイ・インターフェース規格用のシリアル・インターフェース・ディスプレイ・コントローラーのポートフォリオを展示する。CM5100はMIPI、MDDIのシリアル・クライアントに完全に準拠しており、QVGA (320 x 240) までの解像度を持つ主ディスプレイと2番目のディスプレイのTFT液晶ディスプレイ (LCD) をサポートする内蔵メモリーを持つ統合型ディスプレイ・コントローラーである。

CMDはユニークな新しいシリアル・インターフェース・コンバージョン・ソリューションを紹介するハードウェア・プラットフォームを展示する。大手携帯機器・デバイス製造企業とのコラボレーションで開発されたこの新しいアーキテクチャーは、MDDIかMIPIに基づくクライアントを持つLCDモジュールとインターフェースするオンチップのMDDI互換ホストを備えるCPUとアプリケーション・プロセッサを利用した先進的携帯機器を可能にする。携帯機器メーカーはCMDのアーキテクチャーによってMIPI規格に基づいたモジュールですべての表示要件を満たすMDDI、MIPIに沿ったCPUを利用したモデルの製造が可能になり、大量生産、低モジュール価格が実現できるようになる。

CMDはハードウェア・プラットフォームに新しいMIPI準拠のクライアント・アーキテクチャーを実装する。この新しいシリアル・インターフェース・ディスプレイ・コントローラー・アーキテクチャーはRAMレスMIPIタイプ4ビデオモード・インターフェースを利用し、解像度WXGAまでのMIPIディスプレイ・モジュール・アプリケーションをサポートできる。CMDの新しいディスプレイ・コントローラーは先進的な携帯機器と次世代インテル・ベースのモバイル・インターネット機器 (MID) に使用される。

▽ピコガードESD保護アレイ

CMDはまた同社の超低キャパシタンスのピコガードESD保護アレイを展示する。ピコガード・ソリューションは極めて低いキャパシタンス・レベルの堅牢なESD保護を提供し、これはMDDI、MIPI、USB2.0などの無線携帯機器の敏感な高速シリアル・インターフェースに理想的である。

▽カリフォルニア・マイクロ・デバイセスについて

カリフォルニア・マイクロ・デバイセスは携帯機器、デジタル・コンシューマー・エレクトロニクス、パソコン各市場向けの特定用途アナログおよびミックスドシグナル半導体製品の有力サプライヤーである。主要製品には携帯機器、デジタルTVのような消費者向けエレクトロニクス製品、パソコンと携帯機器ディスプレイ用のアナログおよびミックスドシグナルICなど向けの保護機器が含まれる。同社と製品の詳しい情報はウェブサイト <http://www.cmd.com> を参照。

ピコガードはカリフォルニア・マイクロ・デバイセスの商標である。その他の商標はそれぞれの所有者の資産である。

(了)

▽問い合わせ先

Richard Haas of California Micro Devices,

+1-408-934-3108,

richardh@cmd.com

Web site: <http://www.cmd.com>